猪名川町立白金小学校　学校だより

銀の鈴

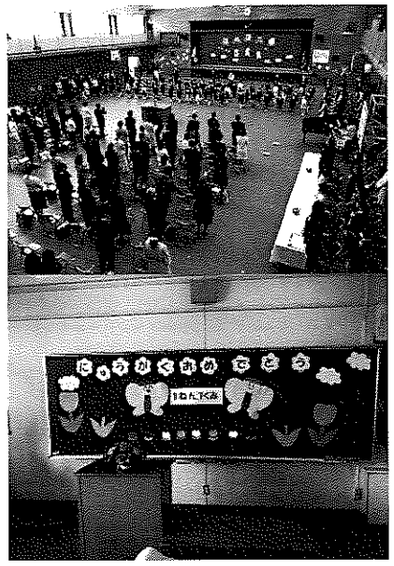
令和２年４月１６日号

～新１年生のみなさん、ご入学おめでとうございます～

４月８日(水)　入学式。白金小学校に７１名の新１年生を迎えました。保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、３月の卒業式同様、時間短縮や参加者制限など、従来の入学式から変更せざるを得ず、ご心配をおかけしましたが、無事に執り行うことができ、先ずはほっとしております。

式当日の朝、保護者の方と手をつないでクラス発表の掲示版から自分の名前を見つけたり、初々しい笑顔で花道を歩いて入場したり、いつもと同じ入学式の光景を見て微笑ましくなりました。式の間も子どもたちは、ほどよい緊張の中、静かに話を聞いたり返事をしたり、一人ひとりが精一杯がんばってくれました。天候も晴れ、校庭の桜も満開、教室・ろうかの歓迎の花やメッセージも満開で、たくさんの人のぬくもりに包まれた入学式になりました。

お子様の集合写真の撮影も、このような状況下で中止の判断をいたしました。マスクを外して撮影できる時期がきましたら、とびっきりの笑顔で撮った写真をご覧いただくことにいたします。よろしくお願いいたします。



翌日の９日(木)が、１年生４年生６年生の臨時登校日でした。新しい地区委員さんや１年生の保護者さん方に見守られながらの初登校となりました。いつもより登校のペースにばらつきがあるなぁと不思議に思っていましたが、班長さんが、１年生の歩調に合わせて歩いたり、時々足を止めて振り返ったりしてくれていたからだとわかりました。とても穏やかな雰囲気で、高学年のやさしさに心がほっこりした朝でした。臨時登校も中止になり、限られた機会ではありましたが、１年生にとっても６年生にとってもいいスタートになったのではないでしょうか。

・・・因みに、翌１０日(金)は、２年生３年生５年生の登校日でした。前日とは対照的に、とても元気いっぱいの、いつも通りの登校の様子でしたよ。このいつも通りの光景、いつも通りの笑顔にもほっこりしました。２年生を見ながら、「一年たつと、歩くペースも速くなるんやなぁ」と感心しました。(一つ学年が上がったんやもんね。)

学校が再開したら、１年生も少しずつ登下校に慣れていってくださいね。

○　今年度白金小学校は、校長・教頭をはじめ、全２２学級の担任、専科指導、通級指導、新学習システム教員、ＡＬＴ、特別支援学級加配教員、養護教諭、事務職員、初任者指導、スクールアシスタント、特別支援教育支援員、図書館教育支援員、校務員、学校サポート員、スクールカウンセラー…総勢４３名の職員で教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
※今後加えて「特別支援教育支援員」としてもう一人お迎えする予定です。

私は校長の曽谷　祥介(そたに　ようすけ)と申します。「さ・し・す・せ・そたに」で子どもたちには覚えてもらっています。本校二年目になります。重ねてよろしくお願いいたします。

☆５月７日から学校再開の予定ですが、今後も状況により変更する場合もございます。随時、ミマモルメ・メールの配信、学校ホームページにてお知らせしますのでよろしくお願いいたします。